# 「胸部異常陰影に対する気管支鏡検査と代替診断ツールとの比較の後ろ向きコホート研究」に対するご協力のお願い

研究責任者　扇野　圭子
研究機関名　慶應義塾大学医学部
（所属）　内科学教室(呼吸器)

このたび当院では上記の医学系研究を、慶應義塾大学医学部倫理委員会の承認ならびに研究機関の長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施します。

今回の研究では、同意取得が困難な対象となる患者さんへ向けて、情報を公開しております。なおこの研究を実施することによる、患者さんへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

**本研究への協力を望まれない患者さんは、その旨を「８ お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。**

１　対象となる方

2020 年 1 月 1 日より 2029 年 12 月 31 日までの間に、当院で気管支鏡検査を受けられた方が対象となります。

２　研究課題名

承認番号　20241168

研究課題名　胸部異常陰影に対する気管支鏡検査と代替診断ツールとの比較の後ろ向きコホート研究

３　研究組織

| 研究機関 | 研究責任者 |
|---|---|
| 慶應義塾大学医学部 | （職位）助教（氏名）扇野圭子 |

４　本研究の目的、方法

胸部異常陰影に対する診断目的の検査は、気管支鏡検査、CT ガイド下肺生検、手術、など多岐わたります。その診断率や侵襲度、合併症の有無などを調べることで、より診療の有益性や正確性を評価することができます。本研究は、各種検査の特徴を調べ、上記を評価することを目的としています。方法は、通常診療で気管支鏡検査や CT ガイド下肺生検など胸部異常陰影に対して組織学的検査を実施した患者様を対象とし、検査の際に得られた情報を使用させていただきます。

５　協力をお願いする内容

本研究では通常診療で気管支鏡検査や CT ガイド下肺生検など胸部異常陰影に対して組織学的検査を実施した情報を使用させていただきます。具体的には、各種検査で診断に至った病態、合併症有無を調べ、同時に患者さんの診断時から診断後、現在までの治療経過にわたる臨床情報・臨床検査データ、診断用画像（頭部 MRI、胸部 CT）などを収集します。本研究のために患者様に負担になる追加の検査等はありません。

６　本研究の実施期間

研究実施許可日～2029 年 12 月 31 日

７　外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

８　お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

扇野　圭子（おうぎの　けいこ）・呼吸器内科　助教
連絡先：03-5363-3793

以上